

## 死亡災害発生状況

平成24年 熊本労働局

	発生月	業種	事故の型	起因物	発生状況
1	1月	その他建設業	交通事故	乗用車、バス、バイク	県外から熊本県内の建設現場に高速道路で移動中、走行中の車両が横転し、道路側面のコンクリート法面に激突したものの。
2	2月	道路貨物運送業	交通事故	トラック	県外の国道を走行中、雪のためトラックが滑り、車線中央を塞ぐように停止した。タイヤチェーン装着のため降車してトラック横にいた際に反対車線を走行してきたトラックが衝突し、その衝撃で車体に轢かれ死亡したものの。
3	2月	衣服製造業	はさまれ、巻き込まれ	射出成形機	古着の選別作業時に、梱包機械(上型と下型の間に衣類等を入れ、上型と下型がそれぞれ衣類等を押し当て圧縮し、立方体に成形するもの)により、古着と上型の間に挟まれたものの。
4	2月	土木工事業	墜落、転落	トラック	トラックの助手席側から車内に置いていた弁当を取る際に、ステップから足を滑らせ墜落した。
5	4月	その他	その他	起因物なし	出張先の宿泊施設で就寝中に死亡したものの。死亡前の勤務に過重労働が認められたため業務上災害に認定されたものの。
6	4月	道路貨物運送業	交通事故	トラック	県外の県道をトラックで走行中、交差点で信号待ちをしていた大型トレーラーに追突したものの。
7	5月	窯業	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	自社敷地内の雑木が、隣接するスーパーマーケットの建物に干渉するほどに生い茂ったので、被災者がチェーンソーで伐倒したところ、当該伐倒木がスーパーマーケットの建物に寄り掛って止まったため、被災者が当該建物の屋根に上り、寄り掛った伐倒木を両手で揺すっていたところ、誤って約5メートルの高さから墜落したものの。
8	7月	保健衛生業	崩壊、倒壊	地山、岩石	集中豪雨に伴い事業主より早出出勤を命じられた被災者が、自家用車で出勤中に土石流に巻き込まれたものの。
9	7月	商業	その他	起因物なし	業務中にめまいを発症し、自ら自動車を運転して帰宅したが、同日夜に自宅のトイレで倒れ、くも膜下出血により死亡したものの。
10	8月	その他建設業	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	個人住宅の太陽光発電パネルの設置工事において足場用の資材をトラックから降ろしている最中に倒れ、入院先の病院で16日後に死亡したものの。被災者は2日前に雇い入れられたばかりで、同人が倒れた午前11時10分ごろの気温・湿度は現場に最も近い気象台の観測点で気温34.4度、湿度43%であった。
11	9月	その他建設業	崩壊、倒壊	機械装置	熱交換器(縦約150cm、横約60cm、重量約680kg)を台車2台に乗せて、労働者2名にて撤去作業を行っていたところ、当該熱交換器が被災者側に倒れ下敷きになったものの。被災者は、熱交換器の突起部分が左胸に刺さったもので、平成24年9月10日午前2時47分に死亡した。
12	9月	林業	激突され	立木等	チェーンソーにて、全長16.9メートル、直径30センチメートルのシイの木の伐倒作業を行っていたところ、追い口から4.1メートルの高さまで縦に裂け折れ、被災者の頭部に激突したものの。

## 死亡災害発生状況

平成24年 熊本労働局

	発生月	業種	事故の型	起因物	発生状況
13	9月	木造建築業	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	木造2階建て新築工事において、2階の梁を取り付ける作業で、梁の上を掛矢を持って移動していたところ、バランスを崩し、高さ3.58メートルの梁から墜落したものを。
14	9月	商業	崩壊、倒壊	フォークリフト	パーテクルボード(1枚約18kg、50枚梱包)をフォークリフトにてトラックから降ろす作業をしていたところ、ボードを留めていたPPバンドが外れ、崩れたボードが対面にいた被災者に当たり負傷した。 被災者は、負傷から約2か月後の平成24年11月7日に死亡した。
15	9月	接客娯楽業	その他	起因物なし	事業場内で頭痛を訴えた後、意識不明となったため、救急車で病院に搬送されたが、くも膜下出血で3日後に死亡したものを。
16	10月	土木工事業	墜落、転落	地山、岩石	砂防ダム建設工事において、法面途中の道の際にあった岩をブレーカー(車両系建設機械の作業装置を交換して、ブレーカーとしたもの)で、割っていたところ、車両もろもろと約24メートル下に転落し、車両の下敷きになり死亡したものを。
17	10月	林業	墜落、転落	地山、岩石	45度から50度の傾斜地で、杉の木に鹿被害防止用の枝条被覆をする作業をしていた際、足を滑らせて傾斜地に沿って墜落したものを。 墜落高さは垂直にして約30mであった。
18	10月	金融・広告業	その他	起因物なし	業務により精神疾患を発症し、死亡したものについて、業務上災害と認定されたものを。
19	11月	商業	交通事故	乗用車、バス、バイク	本社への送金のため徒歩で銀行へ行った帰りに、信号機の無い交差点で発生した乗用車と軽乗用車の交通事故に巻き込まれ、横転した軽乗用車の下敷きとなったものを。
20	11月	土木工事業	はさまれ、巻き込まれ	整地・運搬・積込用機械	土砂置場で、ダンプカーの運転手である被災者が、同僚の労働者が運転するドラグショベルに轢かれたものを。
21	12月	道路貨物運送業	分類不能	分類不能	県外のパーキングエリアの駐車中の車内で、頭蓋骨骨折、脳挫傷により死亡しているのが発見されたものを。
22	12月	道路貨物運送業	交通事故	トラック	県外の国道をトラックで走行中、センターラインを超えて対向する大型トレーラーと正面衝突したものを。